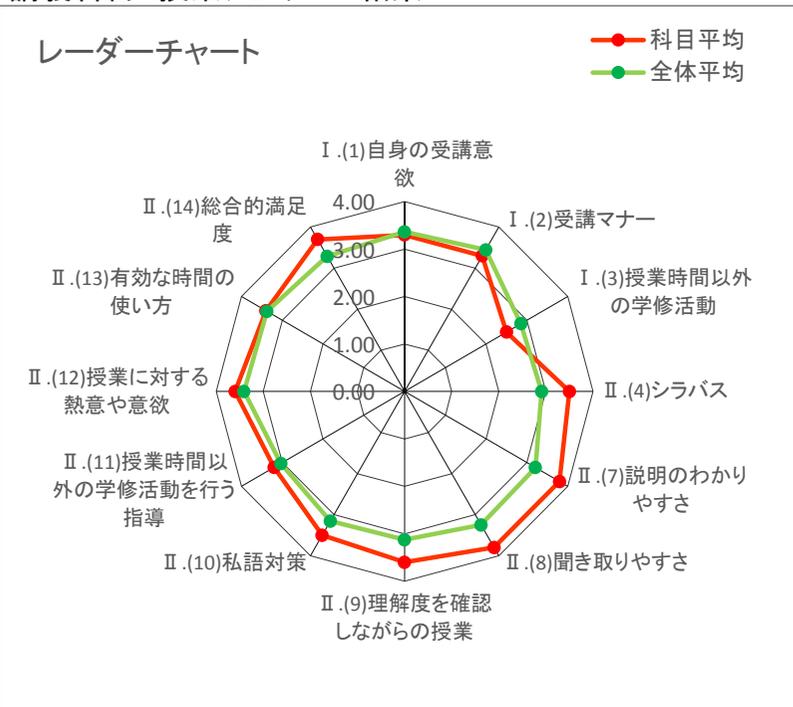
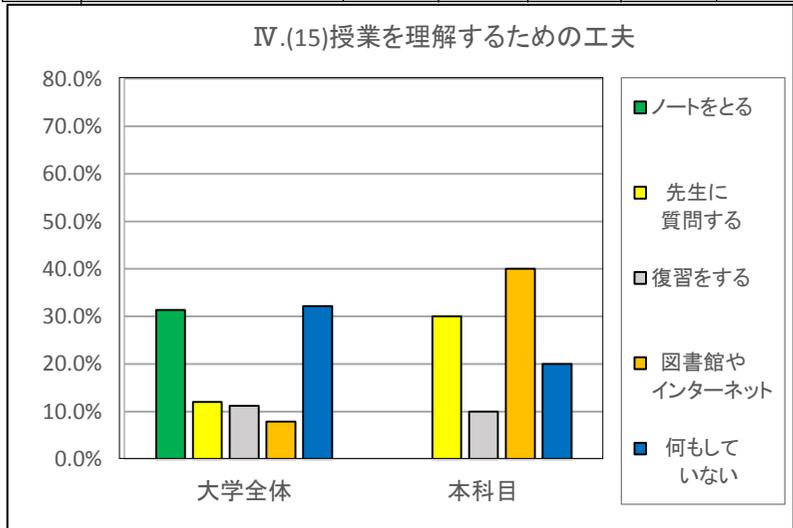


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	0.0%	30.0%	10.0%	40.0%	20.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	31401
科目名	映像制作 I
教員名	

①授業計画の達成度について

この授業の形式は演習であり、知識の学修だけではない。自ら企画した作品を創作することを目標としている。グループ作業を行うと参加意識に個々の差が見られ、到達目標や難易度は各自の企画力や構想力が大きな違いとなって現れる。制作作品の全体評価だけでなくグループでの各自の意欲や貢献度などを考慮して指導している。

②授業の進め方について

シラバスに従い、授業の初めに映像作品のサンプル等をいくつか提示して各自可能な範囲で目標を定める。作品制作に使用するハードやソフトの操作方法や習熟のための指導を行いながら、各自の企画案を基にディスカッションしてグループを組み、多様性のあるなかいくつかの作品作りに臨む。教員は学生の意向や習熟度に応じてその都度個別およびグループの指導をしていく。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

アンケートでは全体平均より好意的な結果が出ているが、実情を反映しているかは疑問いところもある。企画という自主的な創作活動には個々のスキルや意欲に差があり、全員が同様に創作できるものではない。またコミュニケーション能力やアートの要素もあるのでどうしても個別指導になり、毎年のように仕上がる作品に差がでるのは否めない。授業時間以外の学習活動値が低い。テレビやネットに参考作品があふれているなか、企画案など授業時間以外に見つけて欲しいと指導しているのだが聞こえていないようだ。彼らに何かのきっかけを掴んで完成度の高い作品が生まれるような指導をしていきたい。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.30	3.36
	I.(2)	3.30	3.45
	I.(3)	2.50	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.50	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.80	3.21
	II.(8)	3.80	3.25
	II.(9)	3.60	3.13
	II.(10)	3.50	3.16
	II.(11)	3.20	3.04
	II.(12)	3.60	3.41
	II.(13)	3.40	3.37
満足度	II.(14)	3.70	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.03	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.55	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.70	3.29
III.(14)		